

2017年度のテレビ、ラジオ営業収入見通し

〔要約〕

1. テレビー2017年度は全体で0.4%増、スポット1.2%増、タイム0.7%減。

(1) 2016年度の地上波テレビ営業収入(テレビ単営社の総営業収入+兼営社のテレビ営業収入)は、全体で0.4%増、金額ベースで2兆1,760億円程度。東阪名0.7%増、ローカル・ネットワーク系列局0.4%減、独立局1.4%増。収入の内訳では、スポットは全社で1.0%増、東阪名1.8%増、ローカル0.6%減、独立局1.6%増。タイム(タイム電波料+制作収入)は、全社で0.5%減(東阪名1.0%減、ローカル0.1%増、独立局3.0%増)。BSテレビ8社は、合計で993億円程度。前年度比6.1%増と13年連続の増収。

(2) 2017年度の地上波テレビ営業収入は、0.4%増と予測。金額ベース2兆1,850億円程度。東阪名0.5%増、ローカル・ネットワーク系列局0.1%増、独立局1.7%増。収入の内訳は、全社のスポット1.2%増、タイム0.7%減、東阪名スポット1.6%増、タイム0.9%減、ローカルはスポット0.4%増、タイム0.5%減、独立局スポット1.6%増、タイム1.2%増。BSテレビ8社は、合計で1,045億円程度、前年度比5.2%増と引き続き堅調を維持することを予測。

2. ラジオー2017年度は全体で0.2%減、中短波0.7%減、FM0.4%増

(1) 2016年度の地上波ラジオ営業収入(ラジオ単営社の総営業収入+兼営社のラジオ営業収入)は、全体で1.0%増、中短波0.1%減、FM2.4%増程度。金額ベースではラジオ営業収入全体1,461億円、中短波821億円、FM640億円程度。収入の内訳では、スポットはラジオ全体で5.5%増、中短波4.8%増、FM6.3%増。タイム(タイム電波料+制作収入)はラジオ全体で1.2%減、中短波2.2%減、FM0.3%増。

(2) 2017年度の地上波ラジオ営業収入は、全体で0.2%減、中短波0.7%減、FM0.4%増程度と予測。金額ベースはラジオ営業収入全体で1,457億円、中短波815億円、FM642億円程度。収入の内訳では、スポットはラジオ全体で1.5%減、中短波1.6%減、FM1.4%減。タイムはラジオ全体で0.0%、中短波0.3%減、FM0.5%増程度。その他収入は、中短波で1%未満の微減、FMで2.5%程度のプラスを想定。

